



CORPORATE REPORT 2016

2016年12月期
第1四半期決算報告

2016年1月1日



2016年3月31日

GMOINTERNET

証券コード：9449

重点投資をこなし インフラ事業が全体を 牽引、次の収穫期へ

代表取締役会長兼社長 グループ代表

熊谷 正寿



通期目標達成に向けて、計画値を上回るスタート

2016年度の第1四半期は、増収減益となりましたが、売上高・利益ともに社内計画を上回る数値で着地しました。投資案件が第1四半期に偏っているため、進捗率は低めですが、7期連続の通期目標達成に向けて淡々と進捗しています。

インターネットインフラ事業は、決済とEC支援を中心に順調な拡大を示しており、ストック収益をベースとする力強い成長で全体業績を牽引するセグメントとなっています。

インターネット証券事業は、FX取引高の急増に伴うコスト増加などの一時的要因により、減収減益となりました。足もとではすでに収益は回復しています。

インターネット広告・メディア事業は、アドテクノロジーシフトの推進により広告需要を取り込み、好調だった前年と同水準の売上高を維持しましたが、自社商材への投資が続き、減益となりました。

モバイルエンターテインメント事業は、タイトルの内製化と絞り込みによりコストコントロールを強化しつつ、引き続きヒットタイトルの創出を目指している状況です。

当社グループは、2016年度も「強いところはより強く」「弱いところはナンバーワンの商材をもつ」を基本方針とする成長戦略を進めてまいります。特にインターネットインフラ事業では、CtoCハンドメイドマーケット「minne」が取扱高拡大による収益性の改善、また新ドメイン「.shop」も提供開始を控え、重点投資対象が収穫期に入ったと言えます。

私たちはインターネットの可能性を拡げ、世の中に新たな価値を提供していくことで、持続的な成長を果たしてまいります。今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結業績ダイジェスト (2016年1月1日▶2016年3月31日)

▼通期業績予想に対する進捗

7期連続通期達成に向け、計画を上回る着地

(億円)	通期 業績予想	2016 1-3月	通期予想に対する進捗
売上高	1,350	331.7	24.6%
営業利益	165	36.5	22.2%
経常利益	165	35.5	21.5%
最終利益	70	13.6	19.4%

▼セグメント別の概況(単位百万円、カッコ内は前年同四半期比増減率)

<h3>インターネットインフラ事業</h3> <p>売上高 15,323 (17.5%増)</p> <p>営業利益 1,390 (23.2%増)</p> <p>当四半期のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ●契約数737万件、過去最高の四半期売上を更新 ●「minne」投資4.4億円をこなし、対前年23.2%の大幅増益 	<h3>インターネット広告・メディア事業</h3> <p>売上高 11,504 (0.9%減)</p> <p>営業利益 449 (20.4%減)</p> <p>当四半期のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ●売上高は大口の出稿減を自社メディアがカバーし、ほぼ横ばい ●スマートフォン向け広告の先行投資を実施
<h3>インターネット証券事業</h3> <p>売上高 6,734 (10.5%減)</p> <p>営業利益 2,079 (5.0%減)</p> <p>当四半期のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ●FX取引高の急増によるカバーコスト増で一時的に収益性の低下 ●FXは60.4万口座、年間取引高は1,400兆円で世界No.1 	<h3>モバイルエンターテインメント事業</h3> <p>売上高 690 (46.1%減)</p> <p>営業利益 △222 (—)</p> <p>当四半期のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「幻想のミネルバナイツ」など既存タイトルの売上は微減傾向 ●コストコントロール強化を継続し、ヒットタイトル創出を目指す

クローズアップサマリー

▼株主還元

四半期配当:期初方針に基づき5円の配当

(単位:円)	1Q	2Q	3Q	4Q	配当総額
2016年 (実績)	5	—	—	—	5
2016年 (計画)	5	5	5	5	20

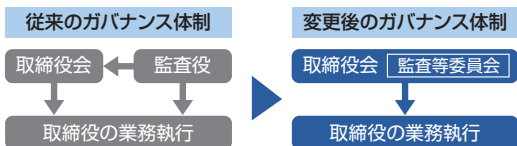
自己株式の取得:2016年は取得・消却完了

自己株式取得	
株式数	: 1,862,100株
取得額	: 22.34億円

消却	
株式数	: 1,862,100株

▼監査等委員会設置会社に移行

2015年12月期定時株主総会でご承認いただいた通り、当社は「監査等委員会設置会社」に移行しました。監査等委員の機能を活用することで、コーポレート・ガバナンスを一層充実し、企業価値の向上を図ります。



Pick up 「.shop」の今後のスケジュールにつきまして

運営権利を取得した「.shop」につきましては、7月2日から商標権者(既に商標権利を取得している方)向けの提供を予定しております。9月2日からは、価値の高い文字列のオークションを実施し、9月26日から、いよいよ、一般登録が開始されます。収益への貢献は第3四半期以降を予定しており、今後のインターネットインフラ事業の成長にご期待ください。



株主総会レポート

2016年3月21日(月・休日)、当社第25期定時株主総会を東京都渋谷区セルリアンタワー東急ホテルにて開催いたしました。当日は、約1,900名の株主の皆様にご来場いただき、誠にありがとうございました。今後も多くの株主の皆様にご参加いただけるよう、休日の開催やキッズルームをご用意するなど、当社ならではの株主総会を目指してまいります。

● 9:00 開場

● 10:00 株主総会開始

グループ代表の熊谷が議長となり議事を進行いたしました。



● 10:30 質疑応答

約1時間、11名の株主様からのご質問に、経営陣から回答させていただきました。



● 11:40 採決

上程された全議案に対し、原案通り承認いただきました。



● 11:45 役員挨拶

役員一人一人から、直接株主の皆様にご挨拶させていただきました。



● 11:55 株主様抽選会



● 12:15 閉会

Pick up

当日ご来場いただいた方には来場者特典をご用意しました。

- 内容 ・総額5,000円相当の当社サービスギフト券
- ・オリジナルグッズ



定時株主総会開催のご報告

2016年3月21日(月・休日)、セルリアンタワー東急ホテル(東京都渋谷区)において、第25期定時株主総会を開催しました。

第1号議案	定款一部変更の件
第2号議案	取締役(監査等委員であるものを除く。)16名選任の件
第3号議案	監査等委員4名選任の件
第4号議案	取締役(監査等委員であるものを除く。)の報酬額設定の件
第5号議案	監査等委員の報酬額設定の件

この結果、当期の役員構成は以下のとおりとなりました。

代表取締役会長 兼 社長 グループ代表	熊谷 正寿	取締役	佐藤 健太郎
取締役副社長	安田 昌史	取締役	児玉 公宏
取締役副社長	西山 裕之	取締役	野村 正光
取締役副社長	相浦 一成	取締役	鈴木 明人
専務取締役	伊藤 正	取締役	中條 一郎
専務取締役	山下 浩史	取締役	森 輝幸
常務取締役	宮崎 和彦	取締役監査等委員	武藤 昌弘
常務取締役	堀内 敏明	取締役(社外)監査等委員	小倉 啓吾
常務取締役	有澤 克己	取締役(社外)監査等委員	郡司掛 孝
取締役	新井 輝洋	取締役(社外)監査等委員	増田 要

株主さま向けインフォメーション

1 個人投資家さま向けライブ説明会のご案内

個人投資家さま向けの説明会をインターネット(Ustream)で、ライブ配信しております。リアルタイム質疑応答や視聴者特典もございますので、ぜひご参加ください。

▶ <http://ir.gmo.jp>

にアクセスし、「個人投資家さま向けライブ説明会」のメニューをクリック。過去の動画をご覧いただけます。

2 お問い合わせ先

● 株主優待はこちら(GMOインターネット株式会社 株主優待事務局)

専用ホームページ <https://yutai.gmo.jp/>

お問い合わせ先 03-3461-2222

(受付時間: 土日祝祭日及び会社休業日を除く平日10:00~18:00)

● 株式事務手続きはこちら(三菱UFJ信託銀行株式会社)

0120-232-7111(東京) 0120-094-777(大阪)

● 上記電話番号がご利用できない場合

03-6701-5000(通話料有料)

(受付時間: 土日祝祭日等を除く平日9:00~17:00)